

| | | | |
|-------|---------|------|-------------|
| 3類型 | 農林水産物 | 通巻番号 | 3-25-206 |
| 地域資源名 | サンブスギ | 認定日 | 平成25年10月16日 |
| 地域 | 千葉県木更津市 | 所管省庁 | 農林水産省、経済産業省 |

事業名:サンブスギの間伐材を利用した集成材ブロック床材の新商品 開発・生産・販売事業

会社名:株式会社ティ・エス・シー

所在地:千葉県木更津市潮浜2-1-53

連絡先:TEL: 0438-37-0206

H P: <http://www.syusei-tsc.com/>

FAX: 0438-37-2349

事業概要(新たな活用の視点)

サンブスギは250年以上前から山武林業地において、挿し木造林の技術とともに受け継がれてきた樹種である。優良な性質を持つことから知名度もある。しかし、県内には零細な森林所有者が多いため、森林整備が計画的に行われず、山林荒廃が進んでいる実態がある。

本事業では、有効利用されていないサンブスギの間伐材利用で低コスト化を図り、3層構造により無垢材の持つ欠点を克服した集成材ブロック床材の生産販売を行う。



【サンブスギの森】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

スギ無垢材は柔らかく、施工後の狂い・反りの問題で床材での使用を敬遠する傾向がある。スギは他樹種と比較して比重が小さく、組織細胞の中に空隙を多く含むため、軽く、柔らかい。この性質は、調湿・調温機能が高く、断熱性に優れていることに繋がる一方、衝撃を吸収して足腰への負担を軽減するため、床材として優れた材質でもある。

◆市場性

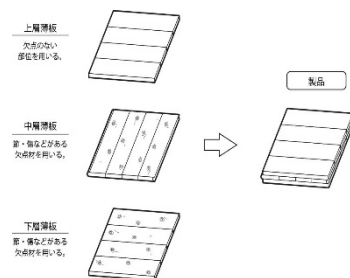
政府は「新成長戦略:21の国家戦略プロジェクト」において、10年後の木材自給率50%以上を目標にし、更に、公共建築物への木材利用を促す法律を施行した。民間市場においても、環境保護・エコ志向の高まりから、需要拡大が期待できる。

◆販路

公共機関、設計事務所等へは当社が直接提案営業を行い、建設会社・ハウスメーカー・工務店等へは当社販売代理店を通して販売活動を行う。



【サンブスギの根木丸太】



【製品のイメージ図】

地域資源における関係事業者との連携

本事業では、県内のサンブスギの間伐材から製材された材料を使用するが、千葉県森林整備協会を初めとした県内の製材業者や、プレス加工会社と協力し、製品の生産販売を行う。